

## 体表解剖学研究会主催

### 肩関節周囲の触診に自信を持つポイント

#### —臨床に役立つ肩関節周囲の解剖学と触察技術—

【日時】平成 28 年 2 月 21 日（日） 11：00～17：00 受付時間 10：30～

【会場】新潟医療福祉大学 GA203 教室  
〒950-3198 新潟市北区島見町 1398 番地 ホームページ URL：http://www.nuhw.ac.jp/

【内容】リハビリテーション医療に携わるセラピストにとって不可欠な、視診や触診の能力を高めるためには、正確な解剖学的知識とそれに基づく触察技術を身につける必要があります。そこで本セミナーでは、肩関節周囲の臨床的に重要な構造や位置等を理解し、触察技術と触察感を学びます。このセミナーを通して、日々の臨床に役立つ解剖学の知識を身につけ、実践に役立つ触察能力を高めます。

#### 【プログラム】

1. 筋の形と触察法総論
2. 肩に関わる解剖講義と触察実習
  - 1) 肩関節を構成する骨や関節包の解剖学的特徴と触察のポイント
  - 2) 肩およびその周囲の筋の解剖学的特徴と触察のポイント（僧帽筋、肩甲挙筋、斜角筋、三角筋、棘上筋、棘下筋、小円筋、大円筋、広背筋、大・小菱形筋、肩甲下筋、上腕二頭筋長頭）

\*それぞれの構造、位置、バリエーションについての講義を行った後、触察に必要なポイントについて講義します。触察技術を体験し、触察感を体感していただきます（被検者は当方で準備します。受講される先生方は被検者になっていただく必要はありません）。

\*さらに超音波画像診断装置（エコー）を用いて、触察している組織や器官が何であるかを検証することも可能です。
3. まとめ

【講師】河上敬介（大分大学）、高橋伸太郎（たてやま整形外科クリニック）、一條幹史（湘南鎌倉総合病院）、菅原浩太（そはら整形外科）、粕谷亨（株式会社ゴルディオックス）、佐々木晃子（松戸整形外科）、阿部真由美（新潟医療センター）、江玉睦明（新潟医療福祉大学） 予定

【テキスト】 当日配布いたします。

【参考書籍】改訂第 2 版 骨格筋の形と触察法（著：河上敬介・磯貝香 大峰閣）  
※必須ではありませんが、上記の書籍をお持ち頂けると骨格筋の触察時に役立ちます。  
※参考書籍は、当日会場でも購入して頂くことが可能です。定価 12,600 円が 11,000 円で購入できます。

【対象】理学療法士、作業療法士、医師、柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師 等

【定員】60 名（先着順）

【受講料】6,000 円

【受付期間】平成 27 年 12 月 28 日（月）～ \*定員になり次第受付を終了いたします。

【申し込み方法】体表解剖学研究会ホームページ (<http://surface-anat.com/>) の申し込みフォームによりお申し込みください。

【問い合わせ先】体表解剖学研究会 担当 江玉 睦明 (えだま むつあき)  
新潟医療福祉大学 理学療法学科内 E-mail:edama@nuhw.ac.jp

\*問い合わせの際は、必ず件名に「運動器系体表解剖セレクションセミナーin 新潟問合せ」とご記入ください。